

# [過去3年間の入学試験問題の概要]

	令和6年度入学者選抜	令和7年度入学者選抜	令和8年度入学者選抜
公募推薦 (小論文)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 次の文章は、養老孟司氏と『ケーキの切れない非行少年たち』の著者で児童精神科医の宮口幸治氏との対談記録の一部である。傍線部の宮口氏の意見について、あなたはどのように考えますか。具体的な根拠を挙げて、600字以内で論述しなさい。(60分) 『子どもが心配 人として大事な三つの力』(養老孟司)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 次は、「『なまはげ』が教えてくれる大切なこと」という表題の文章である。この文章にある「なまはげ」が示す「外界との関係の取り方」について、あなたの体験を踏まえて600字以内で論述しなさい。(60分) 『「叱らない」が子どもを苦しめる』(藪下遊、高坂康雅)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 次の文章は、現在アメリカで活躍している小児精神科医の内田舞氏と感染症疫学者で獣医の塩田佳代子氏の対談の一節である。これを読んであなたの考える「マウントの正体」について600字以内で論述しなさい。(60分) 『仕事をしながら母になる「ひとりじゃないよ」心がラクになる思考のヒント』(内田舞、塩田佳代子)</li> </ul>
一般Ⅰ期 (国語)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 読解総合問題2題(小説と評論、評論は指示された課題について300字以内で論述する問いを含む)(60分) 『宇宙のみなしご』(森絵都)、『大人のための児童文学講座』(ひこ・田中)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 読解総合問題2題(小説と評論、評論は指示された課題について300字以内で論述する問いを含む)(60分) 『はなの街オペラ』(森川成美)、『ことば、身体、学び』(為末大、今井むつみ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 読解総合問題2題(小説と随筆、随筆は指示された課題について300字以内で論述する問いを含む)(60分) 『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』(ブレイディみかこ)、『新版 思考の整理学』(外山滋比古)</li> </ul>
一般Ⅱ期 (国語)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 読解総合問題2題(小説と評論、評論は指示された課題について300字以内で論述する問いを含む)(60分) 『リボンの男』(山崎ナオコウ)、『赤ちゃんと脳科学』(小西行郎)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 読解総合問題2題(小説と評論、評論は指示された課題について300字以内で論述する問いを含む)(60分) 『気持ちにそぐう言葉たち』(金田一秀穂)、『読む力は生きる力』(脇 明子)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 読解総合問題2題(小説と評論、評論は指示された課題について300字以内で論述する問いを含む)(60分) 『青く塗りつぶせ』(阿部夏丸)、『子どもの体験 学びと格差 負の連鎖を断ち切るために』(おおたとしまさ)</li> </ul>
社会人Ⅰ期 (小論文)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 次の文章は、小児科医で評論家でもある松田道雄氏の『子どものものさし』の一節である。傍線部について、筆者の考えを踏まえて、これまでの経験を振り返りながら、あなたの考えを600字以内で述べなさい。(60分) 『子どものものさし』(松田道雄)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 傍線部の筆者の考えを踏まえて、あなたが今まで身近な大人(親などの家族や保育者、学校の教員など)から受けた「しつけ」を、今はどう考えているかについて、エピソードをもとにしながら600字以内で述べなさい。(60分) 『幼児期一子どもは世界をどうつかむかー』(岡本夏木)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 次の文章は、児童精神科医である佐々木正美氏の『子どもへのまなざし』の一節である。傍線部の筆者の考えを踏まえて、人格形成をする上で乳幼児期が大切であるということについて、あなたの考えを自分の体験をもとにしながら、600字以内で述べなさい。(60分) 『子どもへのまなざし』(佐々木正美)</li> </ul>